

令和2年4月30日

生徒の皆さんへ

県立保土ヶ谷高等学校長

Stay Home

新型コロナウイルスがもたらす影響は国を超えた世界的なパンデミックとなっています。しかし、人類はこれまでもこうした感染症を幾度となく経験し、それを克服してきた歴史があります。そこから学んだ人知を生かしていかなければなりません。

現在、これまでの私たちの生活の概念や常識を根底から覆す日々直面しています。息苦しい日々大声を出したくなることもあります。

ただ、大切なのは以前の生活に早く戻るため、そして自由を取り戻すためのものであるということ。

一人の考え方、行動のあり方がその枠を超え、あなたの、家族の、友達の、近くに暮らす方々の、日本人の、そして世界の人の命を守ります。

今こうした中でも実際に新型コロナウイルスと戦っている患者さんがいて、そしてその命を救うために最善を尽くしている医療従事者の方がいらっしゃいます。それは命を懸けた戦いであり、人としての誇りを懸けた戦いでもあります。

では、私たちの戦いとは何でしょう？

それは感染しないことであり、そのためにはあなた自身の考え方や行動を、しっかりと自らに示すことです。

いままでのありふれた生活が、実はかけがえのない豊かなものだったことや、家族やそして友達が大切な存在だったこと、自由ってすばらしいと再認識できたら、それはあなたの成長です。

希望は勇気となり、生きる強い意志となります。

あなたがいつも元気で健康であってほしい。

そしてあなたに早く会えることを楽しみにしています。

だから今は、ステイホーム。